

第 124 回中央協議会(漁業構造改革総合対策事業)

県漁連・北浦漁協・県は、平成 29 年に認定を受け、北浦地域プロジェクト地域協議会が旋網漁業で取り組んでいる水産業体質強化総合対策事業（もうかる漁業創設支援事業）について、3 年間の実証期間、2 年間のフォローアップ期間を経て全事業期間を完了したことから、1 月 24 日（水）に東京都千代田区内神田において、中央協議会委員に対し実証結果の説明と質疑応答を行った。各委員からはフィッシュポンプを活用した漁労効率性や高鮮度化による付加価値アップ、省人化についての質問があったが、結果としては事業を活用したことで水揚げ・経営状況も改善されていることから優良な取組みであり、高い評価をいただくことができた。

第 124 回中央協議会

- | | |
|-----|---|
| (1) | 北浦地域プロジェクト(中型まき網②) (中型まき網漁業、第五十八海漁丸船団)
<ul style="list-style-type: none"> ・実証結果説明 (15:05~15:20) ・質疑応答 (15:20~15:45) |
| (2) | 質疑内容
<ul style="list-style-type: none"> ・各費用(修繕費、漁具費、人件費)について ・乗組員の実態について ・ICT 技術を活用した漁労効率化について ・フィッシュポンプ活用における漁獲物の高鮮度化および乗組員の負担軽減について |